

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本ロジテム株式会社

コード番号 9060 URL <http://www.logitem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理部長 (氏名) 川口 要

TEL 03-3433-6711

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,365	2.5	44	△66.7	43	△62.8	△35	—
28年3月期第2四半期	20,848	8.0	133	—	117	—	△35	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △620百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△2.56	—
28年3月期第2四半期	△2.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	36,289	10,146	27.2	721.08
28年3月期	37,636	10,871	27.9	768.14

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 9,868百万円 28年3月期 10,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年3月期	—	4.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	2.0	370	35.1	270	13.3	10	△78.0	0.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	13,833,109 株	28年3月期	13,833,109 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	147,617 株	28年3月期	147,617 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	13,685,492 株	28年3月期2Q	13,685,492 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成28年11月29日(火)にアナリスト向けに説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策効果により雇用や所得環境の改善が進み景気回復が期待されるものの、個人消費の伸び悩みや円高基調の継続による企業収益の下振れ懸念などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する物流業界につきましては、国内貨物の荷動きに停滞感がある中で、人手不足を背景に人件費が増加するなど、依然として厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社グループは、持続的な成長を図るため「利益が出る体質への変革」を方針とし、様々な施策にグループ一丸となって取り組んでまいりました。

国内につきましては、前連結会計年度に開設した大型拠点の安定稼働に注力するとともに、新規・既存得意先への積極的な営業活動による3PL事業の拡大を図ってまいりました。また、連結子会社である角谷運送株式会社の吸収合併（平成28年10月1日効力発生）を決定するなど、グループの再編による合理化や効率化に取り組んでまいりました。海外につきましては、平成28年7月に持分法適用関連会社であるCLK COLD STORAGE COMPANY LIMITEDが冷凍冷蔵倉庫事業を開始するなど、ベトナムを中心に食品関連物流の拡大を図ってまいりました。また、平成28年6月にカンボジア王国において現地法人LOGITEM (CAMBODIA) CO., LTD. を設立し、インドシナ半島地域のネットワーク拡充を進めてまいりました。

営業収益につきましては、円高の進行により海外グループ各社の収益が目減りしたものの、当社において前連結会計年度の期中に取引を開始した得意先があったことなどにより3PL事業が拡大したことから、増収となりました。営業利益および経常利益につきましては、ベトナムにおいて燃料価格の変動に伴う価格調整があったことや、人件費の増加などにより営業総利益が減少したことから、減益となりました。

その結果、営業収益は213億65百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は44百万円（前年同期比66.7%減）、経常利益は43百万円（前年同期比62.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は35百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失35百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 貨物自動車運送事業

営業収益につきましては、当社において、前連結会計年度の期中に取引を開始した得意先があったことや、新たな配送業務を受託した既存得意先があったことなどから、増収となりました。セグメント利益につきましては、ベトナムで燃料価格の変動に伴う価格調整の影響があったものの、当社において、営業収益が増加したことに加え配送ルートの見直し等による改善効果があったことなどから、増益となりました。

その結果、営業収益は、100億37百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益は、5億62百万円（同4.8%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の47.0%を占めております。

② センター事業

営業収益につきましては、当社において、前連結会計年度の期中に取引を開始した得意先があったことやインテリア関連の既存得意先の取り扱いが増加したことに加え、LOGITEM VIETNAM CORP. NO. 2において、エレクトロニクス関連の得意先との取引を開始したことなどから、増収となりました。セグメント利益につきましては、当社において、倉庫内作業の効率化や合理化に遅れがあったことなどから、減益となりました。

その結果、営業収益は、40億36百万円（前年同期比6.7%増）、セグメント利益は、2億42百万円（同24.1%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の18.9%を占めております。

③ アセット事業

営業収益につきましては、当社において、新規に取引を開始した得意先があったことや、食品およびインテリア関連の得意先の保管面積が拡大したことなどから、増収となりました。セグメント利益につきましては、LOGITEM VIETNAM CORP.において倉庫稼働率が向上したことなどから、増益となりました。

その結果、営業収益は、42億53百万円（前年同期比14.7%増）、セグメント利益は、1億62百万円（同0.4%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の19.9%を占めております。

④ その他事業

LOGITEM VIETNAM CORP. NO. 1において、ハイヤー事業で稼働率の低下や燃料価格の変動に伴う価格調整の影響があったことに加え、L&K TRADING CO., LTD.において、物品販売事業が低調な推移となったことなどから、減収減益となりました。

その結果、営業収益は、30億38百万円（前年同期比12.6%減）、セグメント利益は、4億1百万円（同15.5%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の14.2%を占めております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び営業未収入金が8億39百万円減少したこと等により8億48百万円減少し、95億18百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて4億98百万円減少し、267億71百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて13億47百万円減少し、362億89百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、営業未払金が5億12百万円減少したこと等により6億77百万円減少し、112億46百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて55百万円増加し、148億96百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて6億21百万円減少し、261億43百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金が89百万円および為替換算調整勘定が5億58百万円減少したこと等により7億25百万円減少し、101億46百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は20億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して、1億89百万円の資金の減少（前年同期は1億16百万円の資金の減少）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少額が4億12百万円および法人税等の支払額が1億76百万円あったものの、減価償却費が8億37百万円および売上債権の減少額が6億81百万円あったこと等により、7億66百万円の資金の増加（前年同期比2億47百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が4億73百万円、長期前払費用の取得による支出が1億62百万円あったこと等により、5億80百万円の資金の減少(前年同期比7億92百万円減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出が2億円およびリース債務の返済による支出が3億78百万円あったこと等により、2億38百万円の資金の減少(前年同期は7億21百万円の資金の増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗状況等を見て判断していくため、前回予想を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,945,086	2,768,075
受取手形及び営業未収入金	5,662,260	4,822,856
その他	1,761,228	1,928,571
貸倒引当金	△1,213	△1,043
流動資産合計	10,367,360	9,518,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,889,532	3,744,084
土地	6,809,634	6,809,634
リース資産(純額)	6,415,106	6,197,431
その他(純額)	1,996,897	1,868,623
有形固定資産合計	19,111,172	18,619,773
無形固定資産	521,618	498,951
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,575,562	5,572,128
その他	2,131,485	2,149,010
貸倒引当金	△70,210	△68,588
投資その他の資産合計	7,636,836	7,652,550
固定資産合計	27,269,627	26,771,275
資産合計	37,636,988	36,289,736
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,856,532	2,343,956
短期借入金	5,701,556	5,761,800
賞与引当金	349,229	334,581
その他	3,015,976	2,805,891
流動負債合計	11,923,293	11,246,229
固定負債		
社債	280,000	150,000
長期借入金	6,468,991	6,797,596
リース債務	6,105,912	5,872,395
役員退職慰労引当金	393,369	398,691
退職給付に係る負債	203,425	198,893
その他	1,390,064	1,479,407
固定負債合計	14,841,763	14,896,983
負債合計	26,765,056	26,143,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,145,955	3,145,955
資本剰余金	3,190,071	3,190,071
利益剰余金	4,312,694	4,222,865
自己株式	△36,753	△36,753
株主資本合計	10,611,967	10,522,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,934	44,636
為替換算調整勘定	△148,041	△706,208
退職給付に係る調整累計額	△8,494	7,728
その他の包括利益累計額合計	△99,601	△653,843
非支配株主持分	359,566	278,226
純資産合計	10,871,932	10,146,523
負債純資産合計	37,636,988	36,289,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	20,848,680	21,365,984
営業原価	19,353,649	19,995,335
営業総利益	1,495,031	1,370,649
販売費及び一般管理費		
人件費	900,177	884,287
その他	461,568	441,923
販売費及び一般管理費合計	1,361,746	1,326,210
営業利益	133,285	44,439
営業外収益		
受取利息	9,093	7,477
受取配当金	6,257	4,839
受取手数料	9,564	9,049
受取保険料	10,117	13,498
受取補償金	3,030	28,224
持分法による投資利益	6,548	7,587
その他	21,347	13,724
営業外収益合計	65,959	84,402
営業外費用		
支払利息	73,674	68,011
為替差損	-	11,350
その他	8,120	5,792
営業外費用合計	81,794	85,154
経常利益	117,450	43,687
特別利益		
固定資産売却益	25,684	25,735
その他	7,401	-
特別利益合計	33,085	25,735
特別損失		
固定資産除売却損	11,322	15,242
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	75,037	-
その他	3,855	-
特別損失合計	90,215	15,242
税金等調整前四半期純利益	60,321	54,180
法人税、住民税及び事業税	123,226	112,995
法人税等調整額	△70,467	△44,888
法人税等合計	52,758	68,106
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,562	△13,926
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,718	21,159
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,156	△35,086

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,562	△13,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,698	△12,124
為替換算調整勘定	1,893	△546,599
退職給付に係る調整額	1,165	16,223
持分法適用会社に対する持分相当額	△359	△63,846
その他の包括利益合計	20,397	△606,347
四半期包括利益	27,959	△620,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,325	△589,327
非支配株主に係る四半期包括利益	39,284	△30,946

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	60,321	54,180
減価償却費	810,896	837,629
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△684	△456
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,592	△7,236
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△39,166	△12,405
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,713	5,321
受取利息及び受取配当金	△15,350	△12,317
支払利息	73,674	68,011
有形固定資産除売却損益(△は益)	△14,362	△10,493
売上債権の増減額(△は増加)	462,827	681,406
未払又は未収消費税等の増減額	△532,536	△66,844
仕入債務の増減額(△は減少)	△295,827	△412,320
その他	176,235	△135,637
小計	686,147	988,839
利息及び配当金の受取額	23,721	20,203
利息の支払額	△75,433	△65,518
法人税等の支払額	△115,336	△176,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	519,099	766,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△7,943	△43,007
有形固定資産の取得による支出	△686,232	△473,724
長期前払費用の取得による支出	△69,701	△162,527
敷金及び保証金の差入による支出	△437,284	△126,367
預り保証金の受入による収入	213,979	163,077
その他	△385,829	61,748
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,373,011	△580,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	520,000	△99,050
長期借入れによる収入	2,100,000	1,794,500
長期借入金の返済による支出	△1,127,972	△1,254,991
社債の償還による支出	△306,700	△200,000
リース債務の返済による支出	△363,142	△378,180
配当金の支払額	△54,956	△54,615
非支配株主への配当金の支払額	△45,883	△46,479
財務活動によるキャッシュ・フロー	721,344	△238,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,510	△137,072
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△116,056	△189,974
現金及び現金同等物の期首残高	2,661,519	2,284,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,545,462	2,094,430

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	貨物自動車 運送事業	センター事業	アセット事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	9,882,621	3,783,524	3,707,154	17,373,300	3,475,380	20,848,680	-	20,848,680
セグメント間の内部収益 又は振替高	-	-	15,099	15,099	-	15,099	△15,099	-
計	9,882,621	3,783,524	3,722,253	17,388,399	3,475,380	20,863,779	△15,099	20,848,680
セグメント利益	536,254	319,500	162,038	1,017,793	475,810	1,493,604	△1,360,318	133,285

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△1,360,318千円には、セグメント間取引消去1,427千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,361,746千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	貨物自動車 運送事業	センター事業	アセット事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	10,037,949	4,036,091	4,253,436	18,327,478	3,038,506	21,365,984	-	21,365,984
セグメント間の内部収益 又は振替高	-	-	15,099	15,099	-	15,099	△15,099	-
計	10,037,949	4,036,091	4,268,535	18,342,577	3,038,506	21,381,083	△15,099	21,365,984
セグメント利益	562,039	242,639	162,715	967,394	401,905	1,369,300	△1,324,861	44,439

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△1,324,861千円には、セグメント間取引消去1,349千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,326,210千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。